

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 システム・ロケーション株式会社  
 コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(氏名) 千村 岳彦  
 (氏名) 橋本 祐紀典

TEL 03-6452-2864

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	466	9.5	91	90.5	99	79.9	42	40.0
24年3月期第2四半期	426	△5.5	48	187.5	55	171.3	30	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 32百万円 (55.2%) 24年3月期第2四半期 20百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	12.15	—
24年3月期第2四半期	8.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	2,014	1,270	63.1	360.20
24年3月期	1,853	1,274	68.8	361.10

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,270百万円 24年3月期 1,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	870	2.6	124	28.0	135	24.2	55	△3.4	15.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	3,570,000 株	24年3月期	3,570,000 株
25年3月期2Q	41,466 株	24年3月期	41,466 株
25年3月期2Q	3,528,534 株	24年3月期2Q	3,528,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9
(7) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、復興需要等を背景に企業業績や設備投資等が持ち直し緩やかな回復基調にあったものの、欧州債務危機や中国経済の拡大テンポの鈍化等による世界景気の下振れ懸念が強まる中で推移しました。

当社グループの主要顧客であるオートリース会社を中心とする自動車関連ファイナンス業界は、堅調な新車販売にともない、リース車両の契約台数も対前年比プラスで推移しました。

このような中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、再販業務支援売上では、入札会における出品台数の増加により、前年同期比で7.7%増の242,848千円となりました。

システム業務支援売上においてもシステム商品の定期的なレンタル収入増と一時開発案件が寄与し、前年同期比で11.7%増の224,044千円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、466,893千円で前年同期比9.5%の増収となりました。販売費及び一般管理費は計画内の178,453千円（前年同期比0.3%減）となりました。営業利益は91,854千円と前年同期比90.5%の増益となり、これに営業外収益として保有株式の配当と持分法会社の損益を加えた経常利益で、99,477千円と前年同期比79.9%の増益となりました。これに特別損益と法人税等を加減した四半期純利益は42,854千円で前年同期比40.0%の増益となりました。

なお、当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,266,532千円となり、前連結会計年度末に比べ190,561千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が197,455千円増加したことによるものであります。固定資産は748,460千円となり、前連結会計年度末に比べ28,746千円減少いたしました。これは主に投資有価証券が15,278千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,014,993千円となり、前連結会計年度末に比べ161,815千円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は541,685千円となり、前連結会計年度末に比べ165,320千円増加いたしました。これは主に営業未払金が189,768千円増加したことによるものであります。固定負債は202,324千円となり、前連結会計年度末に比べ322千円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が3,979千円増加した一方で、繰延税金負債が6,942千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、744,009千円となり、前連結会計年度末に比べ164,998千円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,270,983千円となり、前連結会計年度末に比べ3,182千円減少いたしました。これは主に四半期純利益が42,854千円発生したものの、剰余金の配当が35,285千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は63.1%（前連結会計年度末は68.8%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、仕入債務の増加及び、減価償却費の計上等により、当第2四半期連結会計期間末には、947,352千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は275,099千円の収入(前年同期比56.3%増)となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益の計上83,631千円、仕入債務の増加額175,952千円及び減価償却費の計上28,826千円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は42,343千円の支出(前年同期は4,269千円の収入)となりました。主なマイナス要因は、無形固定資産の取得による支出21,223千円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は35,230千円の支出(前年同期比1.0%減)となりました。そのマイナス要因は、配当金の支払額35,230千円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期業績は、平成24年8月3日付で修正した業績予想との大幅な乖離は生じておりませんので、同業績予想数値に対する変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響は、軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	724,530	921,986
売掛金	82,627	66,407
営業未収入金	17,978	26,649
有価証券	225,216	225,259
たな卸資産	1,995	422
その他	23,627	25,806
貸倒引当金	△4	—
流動資産合計	1,075,970	1,266,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	223,374	223,374
減価償却累計額	△64,497	△70,210
建物及び構築物（純額）	158,876	153,163
車両運搬具	11,477	11,477
減価償却累計額	△9,470	△9,829
車両運搬具（純額）	2,006	1,648
工具、器具及び備品	92,642	100,824
減価償却累計額	△78,899	△81,378
工具、器具及び備品（純額）	13,743	19,445
土地	120,430	120,430
有形固定資産合計	295,057	294,687
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	169,133	153,854
保険積立金	173,696	178,974
その他	77,957	67,391
貸倒引当金	△24,466	△24,466
投資その他の資産合計	396,320	375,754
固定資産合計	777,206	748,460
資産合計	1,853,177	2,014,993

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,245	14,429
営業未払金	243,852	433,621
未払法人税等	33,517	45,277
賞与引当金	10,634	15,633
その他	60,115	32,723
流動負債合計	376,365	541,685
固定負債		
退職給付引当金	23,020	25,509
役員退職慰労引当金	124,703	128,682
資産除去債務	10,296	10,448
その他	44,626	37,683
固定負債合計	202,646	202,324
負債合計	579,011	744,009
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	836,497	844,066
自己株式	△18,264	△18,264
株主資本合計	1,200,908	1,208,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,744	62,485
為替換算調整勘定	△486	19
その他の包括利益累計額合計	73,257	62,505
純資産合計	1,274,165	1,270,983
負債純資産合計	1,853,177	2,014,993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	426,226	466,893
売上原価	198,996	196,585
売上総利益	227,229	270,307
販売費及び一般管理費	179,021	178,453
営業利益	48,207	91,854
営業外収益		
受取利息	445	494
受取配当金	2,398	3,002
持分法による投資利益	—	1,727
受取賃貸料	2,838	1,238
その他	2,680	1,206
営業外収益合計	8,362	7,669
営業外費用		
支払利息	7	—
為替差損	36	27
持分法による投資損失	617	—
投資事業組合損失	—	19
賃貸借契約解約損	480	—
その他	141	—
営業外費用合計	1,283	46
経常利益	55,286	99,477
特別利益		
固定資産売却益	758	—
特別利益合計	758	—
特別損失		
固定資産除却損	20	741
ゴルフ会員権評価損	—	15,105
特別損失合計	20	15,846
税金等調整前四半期純利益	56,025	83,631
法人税、住民税及び事業税	9,941	43,942
法人税等調整額	15,480	△3,165
法人税等合計	25,422	40,776
少数株主損益調整前四半期純利益	30,602	42,854
四半期純利益	30,602	42,854

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	30,602	42,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,398	△11,258
為替換算調整勘定	474	506
その他の包括利益合計	△9,924	△10,751
四半期包括利益	20,678	32,102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,678	32,102

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	56,025	83,631
減価償却費	29,547	28,826
引当金の増減額 (△は減少)	4,621	11,464
受取利息及び受取配当金	△2,843	△3,497
支払利息	7	—
売上債権の増減額 (△は増加)	23,432	7,548
仕入債務の増減額 (△は減少)	50,269	175,952
前受金の増減額 (△は減少)	△8,934	△9,062
その他	10,818	8,985
小計	162,944	303,849
利息及び配当金の受取額	2,843	3,497
利息の支払額	△7	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	10,255	△32,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	176,035	275,099
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
有価証券の取得による支出	—	△99,891
有価証券の償還による収入	—	100,000
投資事業組合からの分配金による収入	9,950	—
有形固定資産の取得による支出	△5,145	△11,199
有形固定資産の売却による収入	2,474	—
無形固定資産の取得による支出	△10,406	△21,223
差入保証金の差入による支出	—	△5,000
差入保証金の回収による収入	—	248
保険積立金の積立による支出	△133,777	△5,278
保険解約による収入	141,174	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,269	△42,343
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△12	—
配当金の支払額	△35,351	△35,230
リース債務の返済による支出	△222	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,586	△35,230
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36	△27
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	144,681	197,498
現金及び現金同等物の期首残高	683,540	749,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	828,222	947,352

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであるためセグメント情報の開示を省略しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。